

令和 7 年 6 月 24 日

長野県知事 様

令和 7 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画書を提出します。

協定期間	令和 5 年度から令和 7 年度	
会 社 名	株式会社 傳刀産業	
住 所	〒398-0002 長野県大町市大町38132-1	
代 表 者 名	代表取締役 矢ノ口得生	
業 種	製造業 ・ 建設業	
処 理 施 設 所 在 地 (処理施設を有する場合)	施設名	所 在 地
担 当 部 署	土木部	
担 当 者 名	武田昌之	
連 絡 先	T E L	0261-22-0454
	F A X	0261-62-9290
	電子メールアドレス	info@dendosangyo.co.jp
ホームページアドレス	http://www.	

1 産業廃棄物 3 R 実践方針

現場の産業廃棄物の発生を抑制し、材料価格も高騰しているので型枠、管材、丁張材等は極力再利用する。

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	R 7 年度目標値	R 6 年度実績値	R 5 年度実績値	R 4 年度実績値
総排出量の推移 ($\text{t} \cdot \text{kg} \cdot \text{m}^3$)	50.00	46.29	59.74	31.64
リサイクル量の推移 ($\text{t} \cdot \text{kg} \cdot \text{m}^3$)	50.00	41.69	57.45	28.91
売上高の推移 (円)	150,000,000	182,750,074	165,562,198	167,164,929

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

県発注の元請工事については、施工計画書の段階で廃棄物の減量化を立案する。

民間工事については、当社の在庫品やリサイクル品の再利用を提案し、コスト削減化につなげる。

以下の観点も参考としていただいて構いません。（必要に応じ写真等を添付してください。）

- ・産業廃棄物処理責任者等
- ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
- ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明（処理施設を有する場合）
- ・処理を委託する処理業者（施設）の現地確認計画
- ・従業員教育（研修）計画
- ・リサイクル促進に向けた取組（計画段階、実施段階での工夫など）
- ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
- ・不適正処理を発見した場合の協力体制
- ・自社処理廃棄物の管理方法（自社処理を行っている場合）
- ・独自に取り組む事項

代替素材への転換（化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと）、環境認証制度等の取得（環境 ISO 14001、エコアクション 21 等）、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値	過年度実績値		
	R 7 年度 目標値	R 6 年度 実績値	R 5 年度 実績値	R 4 年度 実績値
コンクリート	100	100	100	100
アスファルト	100	100	100	100
木材	100	100	100	100
再生クラッシュラン	100	100	100	100
全 体	100	100	100	100